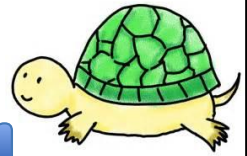


笑顔大漁！！ 亀っ子ハート



2018. 7. 07 No 3

一人ひとりを大切に認める心を育てる☆

亀代小学校では、6月・7月を人権強調月間と定め、学年で様々な取組を行い、いじめを許さない心や誰とでも仲良くしようとする態度を育てていくことを目指してきました。



深めよう絆プロジェクト実行委員（総務委員会）の皆さん（肩を組み笑顔がステキです♪）

主な取組

①CSSタイム

※CSS：クラスソーシャルスキルの略。学級での対人関係を良好なものにするための必要な知識や技能のことです。

- ・6月→「友だちの元気がないときに」友だちを励ますための言葉や行動について。
- ・7月→「失敗したときに」友だちに謝るための言葉や行動について。

②ぼかぼかにっこり大作戦

学級で決めたぼかぼか言葉を意識して使えるようにカードを使い取り組みました。

③学校生活アンケート→教育相談

子どもたちのアンケートを基に、担任が学級の全員と面談を行いました。個々の悩みを聞き取ったり、普段話せない話をじっくり話したりしました。

④深めよう絆プロジェクト→深めようきずなプロジェクト集会

※詳しくは、裏面で紹介します。

深めよう絆プロジェクト

CSSタイムで、みんなが安心できる学校・学級をつくるための取組を考え、各学年で1週間実際に活動を行いました。その後、各学年の取組を、「深めよう絆プロジェクト集会」で全校に発信しました。各学年の取組内容は以下のとおりです。



- 1年生：「友だちの心をポカポカにする」めあてを決め、大きなハートを作る。
2年生：「思いやる言葉」のめあてを決め、あじさいの花を咲かす。
3年生：「いいところ見つけ」をして、ハートのカードに書き、沢山のハートの花を咲かす。
4年生：「マイナス言葉をなくそう」を目標に、達成できると亀が山の頂上に近づく。
5年生：「ポカポカ言葉」を言った、言われた、見たことを蓄積し、「5年」の文字を作る。
6年生：「陰口や仲間外しなど、いじめにつながることを止めようとする」めあてをたて、達成できた人は、めあてにシールを貼っていく。

また、「深めよう絆プロジェクト集会」で総務委員会は、「いじめにつながる『仲間外し』や『物かくし』、『みんなで口裏を合わせる』などの行為が友だちを傷つけてしまうこと。友だちと良い関係を築くためには、どのような関わりが良いのか。」について発表してくれました。1年生にも分かりやすいように、自作ドラマを映像で示し説明してくれました。

友だちを大切にできる人は自分が好きになる

～生活指導主任から一言～

子どもに限らず、大人でも、自分を好きになることは意外と難しいです。自分の良さを自覚することが難しいからです。しかし、友だちは、あなたの全てを知らなくても、あなたの色々な良さを知っているはずですよ。

友だちを大切にすると、友だちからも親切な言葉や行動があなたに返ってきます。その嬉しい小さな積み重ねが自信を生み、自分を好きになることにつながるのだと思います。

